

万作・萬齋・裕基、狂言三代、揃い踏み!



咲
嘩

野村萬齋



舟
渡
智

野村万作(人間国宝)

野村裕基

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

主催/公益財団法人長門市文化振興財団

後援/山口県、山口県教育委員会、山口県文化連盟、長門市、長門市教育委員会、長門文化協会、長門時事新聞社、KRY山口放送、ほっちゃんテレビ、FMアクア

第23回 万作・萬齋 狂言公演

令和5年 1月22日(日)
14時開演 (13時15分開場)

◆入場料 (全席指定・税込)

1階席 5,800円、2階席 5,300円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

◎温泉宿+チケットのお得な宿泊プランもございます。

※1月22日泊限定。定員に達し次第締切となります。

詳しくはルネッサながとへお問い合わせください。

◆チケット発売日時

友の会先行発売 10月15日(土)

一般発売 10月25日(火)

◎WEB: 24時間

(発売初日は9時から開始)

◎電話: 9時から17時まで

(発売初日は10時から開始)

◎窓口: 9時から17時まで

(発売初日は取扱なし 翌日より開始)

◆プレイガイド

- ・ルネッサながと
- ・ローソンチケット (Lコード: 63293)
- ・チケットぴあ (Pコード: 512-737) ※WEBのみ
- ・NTAトラベル

ながと近松文化講座 狂言教室

令和5年 1月22日(日)
11時開演 12時10分終演予定 (10時30分開場)

狂言の基礎的なお話や特徴的な演技の型を学んで、舞台上で演じられる狂言を鑑賞。初めての方でも、楽しみながら古典芸能《狂言》に親しむことができます。

解説 / 狂言「しびり」 / ワークショップ

【講師: 深田博治】 【出演: 月崎晴夫、飯田 豪】

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

対象 ● 小学生以上

参加料 ● 一般/500円 高校生以下/無料 (全席自由・税込)

※本公演のチケット購入者は無料 (当日、本公演チケットをご提示ください)

※ワークショップでの舞台体験者は無料

発売日 ● 10月15日(土)午前10時より (電話予約可)

プレイガイド ● ルネッサながと

ワークショップ舞台体験者募集!

ワークショップの中で、万作の会の狂言師の指導のもと実際に舞台上で狂言のセリフや動きを体験される方を募集します。おなかの底から声を出し、からだを大きく使って表現する《狂言》。室町時代から続く笑いの芸能を深く体感できる貴重な機会です。

募集定員 ● 先着8名

対象 ● 小学5年生以上

体験料 ● 無料

服装 ● 白足袋・長ズボン着用 (各自でご用意ください)

申込方法 ● ルネッサながとの窓口かお電話にてお申込みください

申込期間 ● 10月15日(土)~12月25日(日)

山口県立劇場

ルネッサながと

〒759-4106 山口県長門市仙崎10818番地1

ご予約・お問い合わせ

TEL:0837-26-6001

<https://www.renaissance-nagato.jp/>

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

感染症対策の詳細はルネッサながとのHPをご確認いただくか、お問い合わせください。



山口県総合芸術文化祭 2022

解説 石田 幸雄

小舞 海人

野村 万作

月崎 晴夫
石田 幸雄
野村 裕基
福田 成生

狂言 咲嘩

太郎冠者 野村 萬齋

主 飯田 豪
咲嘩 深田 博治

休憩二十分

狂言 舟渡智

船頭・舅 野村 万作

舅 野村 裕基
姑 石田 幸雄

※やむを得ない事情により、番組や出演者が変更になる場合がございます。

海人 (あま)

能「海人」の中で、シテ・海人の霊が電宮から宝珠を奪い返した頼末を仕方方で表現する「玉之段」と呼ばれ特に見ごたえ・聴きごたえのある場面を、狂言小舞として取り上げたものです。

狂言小舞は、狂言の中で謡をともなつて舞われる舞のことで、狂言師は、謡によって声の訓練をし、小舞によって体の動きの基礎を作ります。

緩急に富むドラマティックな表現を、能楽ならではの「素の芸」で堪能ください。

咲嘩 (さつか)

連歌の宗匠を頼むため、都の伯父を連れて来るよう主人に命じられた太郎冠者。都へ行くこと、伯父と名乗る男が声を掛けるのでさっそく連れ帰るが、この男、実は「見ぞの咲嘩」という有名な詐欺師。正体に気付いた主人は、咲嘩を穩便に帰らせるよう言いつけるが、太郎冠者の勘違いで、事態はどんどんトンチンカンな方向に…。

いかにも狂言らしいおかしみのある作品です。憎めないキャラクターの太郎冠者を中心に三人が織りなす、とぼけたやり取りをお楽しみください。

舟渡智 (ふなわたしむ)

京都から初めて妻の実家に挨拶に行く聲が、大津松本から渡し舟に乗る。酒好きの船頭は、聲の持つ酒樽に目をつけ振舞うよう迫るが、断られると、舟を漕ぐのをやめたり、激しく揺らしたりして強引に無心する。聲は仕方なく酒を飲ませ、軽くなった酒樽を持って舅宅へ出向く。やがて外出していた舅が帰宅するが、舅は聲の顔を見てびっくり仰天。舅こそが先ほどの船頭だったのだ。舅は様を変え、顔を隠して対面するのだが…。

舟に乗っている様子が棹一本で表現されるなど、狂言のマイムとしての面白さがあります。舅と聲の掛け合いの妙をお楽しみください。



野村 万作 (のむら まんさく)

一九三二年生。重要無形文化財各指定保持者(人間国宝)、文化功労者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。三歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で国内外を問わず狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中田文化賞、ニューヨーク・ジャパソソエティ賞等受賞歴多数。早稲田大学芸術功労者、練馬区名誉区民。「月に憑かれた巨無霸」「子午線の記」「法華侍」等、狂言師として新たな試みにもしばしばは取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の育成にも尽力。著書に『太郎冠者を生きる』(白水社・リブックス)、『狂言三人三様・野村万作の巻』(岩波書店)、『狂言を生きる』(朝日出版社)等。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬齋 (のむら まんさい)

一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言」による乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出等幅広く活躍。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、一八年毎日芸術賞干田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、二一年観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能大賞等受賞多数。著書に『萬齋でござる』(MANSARAI)、『解体新書』(朝日新聞出版)、『狂言サイボウグ』(文春文庫)等。石川県立音楽堂邦楽監督。東京芸術大学客員教授。公益社団法人全国公立文化施設協会会長。



石田 幸雄 (いしだ ゆきお)

一九四九年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。すでに数多くの優れた舞台歴を持つ「万作の会」の重鎮。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』をすでに初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。〇六年「雙ノ会」で芸術祭大賞、一一年観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより「敦山月記・名人伝」「国盗人」(野村萬齋演出)等新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。



湯ったり観劇プラン 1月22日(日)泊限定

- 各旅館・ホテルへの宿泊予約と同時に、公演チケット(1階席)を手配いたします。
- 湯本温泉、油谷湾温泉、萩温泉の8の宿泊施設からお選びいただけます。
- 12月25日(日)まで受付中! ※定員に達し次第締切
- お申込みは、各宿泊施設へお願いいたします。
- 詳しくはルネッサながとのHPをご覧くださいか、お問い合わせください。



お着物観劇特典

「文楽」「歌舞伎」「狂言」公演にお着物で来場されたお客様にルネッサながと オリジナルチケットホルダーをプレゼントしております。公演当日、お渡しいたします。



お弁当
【お茶付・税込】

1月12日(木)まで受付中!

※写真はイメージです



三二刺身付 1,750円



松花堂 1,200円



特選おもてなし 2,300円